



2023年7月6日

関係各位様

日本水上スキー・ウエイクボード連盟
事務局

第1回（2023年度）全日本水上スキー選手権大会チーム対抗戦 大会概要 ver3

大会要項

日程	2023年7月14日（金）から7月17日（月・祝）
場所	滋賀県草津市津田江浦（琵琶湖畔）
主催	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
主管	特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟大会組織委員会 滋賀県水上スキー連盟、京都府水上スキー連盟、兵庫県水上スキー連盟 （調整中）
後援	
競技方法	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
参加資格	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
競技種目	スラローム、トリック、ジャンプ
運営日程	7月14日（金） 設営、公開練習 7月15日（土） 競技、開会式 7月16日（日） 競技 7月17日（月・祝） 競技、表彰式
クラス	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による
表彰	総合換算点の最も高いチームに Team Competition Winner's Cup を進呈 各種目の団体優勝チームも表彰、各種目の個人も上位を表彰
公認	設備、環境、ジャッジから日本記録が認められる公認大会
助成	今大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催
編成	下記を参照

チーム登録	<ul style="list-style-type: none">JWWF に登録している団体で、都道府県連盟、都道府県連盟に所属しているクラブチーム、大学を単位とする。
チーム編成	<ul style="list-style-type: none">3種目を通して男女合計6名まで。同性は4名まで。3種目を通して1名でも参加できる。1種目への1名でも参加できる。リザーブの選手を男女別に1名保持できる。
チーム換算点	<ul style="list-style-type: none">エントリー数および男女に関わらず、各種目の上位3名の合計。換算点は男女とも男女別に1つのクラスで算出。競技における初速、最高速、台の高さは参加者のクラスに準ずる。これをシニアとジュニアの加点に置き換える。

曳航艇情報

3 イベント共通 Ski Nautique 200CB, PCM H6 Direct injection 6.2L,
12.50 x 15.50, VR4B 1,000 Cup.150
2016 Zero-off GPS / Tournament speed control system



予備艇 CorrectCraft2010 SkiNautique200, PCM ZR 409 6.0L V-8 409HP
4Blade 12.5/15.5, Zero off (RevQ)

エントリー

エントリー受付 ホームページでこの概要を公開後、各連盟と各大学にエントリーフォーム（エクセル）を送ります。フォームに記入後、必要金額を入金いただき、メールにてフォームと振込票のデータを送っていただきます。

エントリー費 下記の個人のエントリー費の合計とチームのエントリー費¥10,000の合算。
例：6名が3種目にエントリー 20,000円×6名+10,000円=130,000円

	1名あたり
1種目	¥10,000
2種目	¥15,000
3種目	¥20,000

クラスの注意 エントリーフォームには21+の指定がありません。21+の初速、最高速、マイナスメーターを希望する場合は、オープンクラスでエントリーしていただき、競技時に申告をいただくことでそのパスにて対応します。

チーム換算点の注意

- 競技規則に記載されているクラス別の初速、最高速、ジャンプ台の高さ、ジャンプのマイナスメーターの条件をそのまま採用します。各基準において獲得した得点が、換算点の計算対象になります。スラロームとジャンプは以下の例を参考にしてください。
 - オープン男子スラロームは、初速 55k と最高速 58k です。4.00/58k/10.75m を記録した場合の換算点対象記録は、46.00 ブイとなります。
 - U-17 男子スラロームは、初速 43k と最高速 58k です。2.25/58k/13.00m を記録した場合の換算点対象記録は、50.25 ブイとなります。
 - オープン男子ジャンプは、換算点対象記録は実際の飛距離からマイナス 25m です。54.0m の記録は 29.0m となります。
 - 55+男子ジャンプは、換算点対象記録は実際の飛距離からのマイナスはありません。34.1m の記録はそのまま 34.1m として換算点の対象記録になります。
 - トリックには上記のようなクラス別の条件はありません。獲得した得点がそのまま換算点の対象になります。

複数のエントリー

- 上記の各単位から複数のチームをエントリーできることとします。この場合、各チームに出場に対する優先順を設定いただきます。大会全体で出場人数に余裕のある場合に、優先順の低いチームも出場できることとします。

リザーブ

- 各チームは、男女別に1名のリザーブ選手を保持できます。
- リザーブの選手は、エントリー選手との入れ替えの場合のみ出場できます。
- 入れ替えは、イベント開始前の指定時間までに申告が必要です。
- リザーブの選手もエントリー費が必要です。



保護者の同伴

- 17歳以下の方が参加する場合は保護者が同伴するようお願いいたします。病気、および、怪我で病院などへ搬送される場合に保護者の方に付き添いをいただくためです。
- 自身で委任状を用意し取り交わした成人の方の代行でも構いません。事故、怪我、病気などで関連施設へ移動する際には、必ず本人に付き添って、責任を持って対応するようお願いいたします。

公開練習

- 公開練習はリザーブ選手を含む全エントリー選手が有料で参加できます。費用は当日に回収させていただきます。単価は1,000円の予定です。
- 準備の都合と参加希望人数に応じて、練習の内容、参加人数、1人当たりの時間配分などを主催者側で調整させていただきます。準備と設営が優先されることをご了承ください。

運営上の注意点

- 貴重品や手荷物などの盗難や紛失、会場内外での事故などについては、大会組織委員会では責任を負いかねますのでご了承ください。
- 交通、宿泊は参加者各自の責任において手配ください。
- 荷物の宅配など受け取り、発送、とも取り扱いません。ご了承ください。
- 参加選手、役員、関係者の肖像権は、主催者である日本水上スキー・ウエイクボード連盟が留保します。

競技役員

大会組織委員長	坂田伸一	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会組織副委員長	大西幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
大会組織副委員長	山口晃史	京都府水上スキー連盟
大会組織委員会	長田まり子	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	後藤晴子	大分県水上スキー連盟
	佐坂潤	全日本学生水上スキー連盟理事長
	三輪久	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
チーフジャッジ	正林道彦	京都府水上スキー連盟
ホモロゲーター	大西幹雄	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	立教大学水上スキー部のみなさん	
ドライバー	坂口直樹	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
	小澤正男	京都府水上スキー連盟
スコアラー	早野秀人	日本水上スキー・ウエイクボード連盟
ジャッジ	後藤晴子、山口晃史、森山佳昭、土屋信太郎、松本喜代美、三船武志、湯前壮登、中村大悟、石橋和樹、高梨朗弘、坂田伸一、山口久代	

本件に関する問い合わせ：

日本水上スキー・ウエイクボード連盟 jwsa-info@jwsa.jp